

- 2 須恵町のモノづくり工場見学
- 3 須恵町 文化・芸術News
- 4 もったいないを減らそう！ 私たちにできるフードロス対策
- 6 まちの話題
- 7 いきいき健康すえながく
- 8 学童保育所利用料を助成します
- 9 幼保無償化に伴う利用料・待機児童支援助成金、べったんフェア開催のお知らせ
- 10 須恵町带状疱疹予防接種（任意接種）費用助成事業の対象者が変更になります
- 12 12月集団検診の予約が始まります！
- 13 第3回須恵町ウォーキングラリーのお知らせ
- 14 役場からのインフォメーション
- 16 若杉クラブだより、俳句・川柳
- 17 わくわくデイサロン、消費生活110番
- 18 粕屋警察署だより、みんなを守る119、商工会だより
- 19 情報いろいろ
- 21 認知症サポーター養成講座のお知らせ
- 22 図書館だより
- 23 ハッピーバースデー、乳幼児健診・さんさぽカレンダー
- 24 まちの情報カレンダー 休日当番医、水道指定業者 アザレアホール予定表他
- 26 須恵町教育の日、国勢調査の回答はお済みですか？、オアシス運動強調月間

今月の表紙 ふれあい夏フェス



（国産）国産小麦100% 私たちにできるフードロス対策

今月号の表紙は、8月に開催された、ふれあいレインボー主催のふれあい夏フェスで打ち上げられた花火です。

当日は悪天候が心配されましたが、開催にご協力いただいている地域の皆さんの思いが通じたのか、雨が上がり、きれいな花火が夜空いっぱい打ち上げられました。

関連ページは6ページ



須恵町 文化・芸術News



第31回 須恵美術クラブ展

須恵美術クラブのグループ展を開催します。会員26人による絵画、書、写真、工芸など、多彩な作品が一堂に会して展示されます。また、11月15日(土)にはコンサート、11月16日(日)にはワークショップを開催します。地域の皆さんに広くご覧いただける機会となっていますので、どうぞお気軽にお越しください。

- ▶ **開催日時** 11月15日(土)～30日(日) 10時～17時(月曜日は休館、最終日は16時まで)
- ▶ **場 所** 久我記念館(須恵町大字須恵77-1)

Tea For Twoによるコンサート

- ▶ **日 時** 11月15日(土) 14時～
- ▶ **場 所** 久我記念館(須恵町大字須恵77-1)
- ▶ **曲 目** 『Mr.サマータイム、On The Sunny Side Street、フォークメドレー、赤とんぼ、さくらさくら など』
- ▶ **参加費** チケット1枚500円
- ▶ **申込方法** 電話もしくは窓口で申し込み

申・問 久我記念館 ☎ 932-4987



須恵美術クラブ展



コンサート

覗いてみよう

須恵町のモノづくり工場見学

食品製造編

須恵町はモノづくりが盛んで、たくさんの会社や工場があるのはご存じですか。須恵町から全国、世界へとさまざまな「モノ」が届いています。そんな須恵町の魅力の1つであるモノづくりの現場を覗いてみましょう！今回は「FRUCTUS(フラクタス)」を紹介します。

■会社名
FRUCTUS(フラクタス)
(須恵町大字上須恵1203-1-A)

お問い合わせはこちら



公式Instagramはこちら



■会社紹介

創業以来、グラノーラを通じて、皆さまの生活を「少しだけ豊かに」「楽しくする」をテーマに活動してきました。材料には、余計なものを使わずシンプルに、製造方法はより丁寧に。幾度も改善を重ねて、最高のグラノーラを作りました。須恵町のふるさと納税返礼品にも出品しています。



インタビューを受けた園田さん



どんなお仕事をされていますか？

主にグラノーラの製造を行なっています。食品は作った時から賞味期限が発生するので、鮮度の高い商品をお届けできるように意識して製造しています。また、グラノーラに関わるグッズも作っています。例えば、グラノーラを保存するのに適している茶筒缶やグラノーラを食べるときの飲み物を入れるタンブラーなど、ロゴ入りのグッズでよりグラノーラを楽しんでいただけるように工夫しています。

食品製造事業を始めたきっかけを教えてください。

元々は私自身あまりグラノーラを食べたことがありませんでした。妻がグラノーラ製造をしている会社で仕事をしたことがきっかけで、おいしさに感動してグラノーラをもっと広めたいと思い、本格的に事業を始めました。昨年の8月には地元である須恵町で事業がしたいと思い、移転して来ました。店頭での販売も行なっていますが、現在はもっと広くグラノーラを届けたいという思いから、主にインターネットでの販売に力を入れたり、カフェやホテルなどへの卸販売をしたりしています。また、ホテルの食事で提供していただいているなど、さまざまな形で全国に商品を届けています。

製造している商品へのこだわりを教えてください。

いろいろな食べ方ができるように種類を豊富に作っています。農園の人との繋がりを大切にし、味はおいしいけど店頭に出すことが難しい不揃いないちごを活用したあまおうグラノーラや、地元福岡の八女の抹茶を使ったグラノーラ、野菜嫌いな子どもでもおいしく栄養を摂取できる野菜入りのグラノーラなど、10種類以上作っています。また、無添加・有機

の食材を使用して作っており、体にも優しい商品作りになっています。子どもにも安心して食べてもらえるので、朝食の時短にもなるグラノーラが少しでも子育て世代の手助けになればとの思いを込めて作っています。

仕事をしていてやりがいを感じることは何ですか？

この事業を始める前は対人での仕事をしていましたが、インターネットで販売をするようになり、全国のひとと販売を通じて繋がることができるようになりました。インターネット上は顔が見えない分率直な感想が届きやすいのですが、「おいしかった」などのうれしい感想やメッセージをいただくことで、私がそこに足を運びきっかけになるなど、食品製造をしていなければなかった出会いや繋がりがたくさんあるので、すごくやりがいのある仕事をしているなと日々感じています。

読者の皆さんにひとことお願いします。

私は地元である須恵町をもっと盛り上げていきたいと思っています。グラノーラを多くの人に食べてもらうことで、須恵町内だけでなく、町外の人にも須恵町を知ってもらうきっかけとなるように、これからも事業に取り組んでいきたいと思っています。地産地消で地元福岡、そして須恵町に貢献していきたいと思っています。

また、私がこの事業で農家の人やカフェ、ホテルで働く人、全国のお客さまなど、普段出会えない人と繋がれたように、食品製造はさまざまな繋がりを作ることができると身をもって体験しています。やりがいのあるすごく楽しい仕事なので、ぜひ興味をもってもらえたらうれしいです。



店内の様子



グラノーラの製造の様子は
こちら

※動画が再生されます。